

第三次西脇市地域福祉計画(案)に対していただいたご意見の概要と市の考え方

1 募集期間:令和元年12月1日 ~ 令和2年1月6日

2 提出件数:2件(1名)

3 主な意見とその対応

(1) 意見を反映したもの(0件)

(2) 既に盛り込み済みのもの(2件)

ページ	項目等	意見等の概要	件数	意見への考え方
53~55	基本方向1 地域力を 高めるまち づくり 施策3 人権意識・ 福祉意識 の醸成	民生委員・児童委員活動を通じて、台風・地震等災害時の助け合いは問題なくできると実感している。大事なのは日常生活の中で、隣近所同士が助け合うということを、誰もがもう一度意識する必要があると感じる。このことを広めることが大事だと思う。	1	生涯を通じて助け合い支え合う福祉の心を育めるよう、関係機関や団体との連携のもと、子どもの頃からの交流や体験を通じた福祉教育の取組を進めることとしています。 また、地域や職場での学習活動への理解と参加を推進し、人権を尊重し合い、地域で互いを認め合い安心して暮らせる地域づくりを目指してまいります。
44~47	基本方向1 地域力を 高めるまち づくり 施策1 多様な交 流とふれ あいの推 進	若い人が西脇市の強みである地域活動に関心を持って参加するような策を検討してほしい。	1	計画策定に当たり実施しました市民アンケート調査結果からは、若い世代のボランティア活動への参加率は低いものの、地域活動への参加は30歳代で5割を超えるなど、本市の強みとなっているところです。 しかし一方では、地域活動に参加しない理由に、関心がないのではなく活動に関する情報が入ってこないということがあげられており、地域とともに広報紙やホームページ、SNSなど多様な媒体を用いた情報発信の充実を図ることとしています。

(3) 反映困難なもの(0件)

(4) 今後の参考とするもの(0件)

(5) その他(0件)